

つごう生済

— 第7号 —

発行日 H18.12.27

— 激動の18年を回顧 — 職員の皆さんご苦労様でした —

今年の主な出来事が掲示板に掲載してあります。管理職会議で副院長、医局長、看護部長、事務部長、次長、課長の皆さんに10大ニュースをあげてもらいました。それをみた院長としての感想は『立場によって病院の風景はこんなにも変わるものか』という点です。今年のトップニュースは病院の移転新築に関する行事のもろもろでした。2位は“事件”でしたが、森脇博次長さんは引っ越し作業を、笹尾孝美看護部長は西藤美恵師長、森ちつる・森脇妃登美副師長の誕生を、高木潤二副院長は“事件”をそれぞれトップに挙げられました。皆さんのご苦労された立場で見かたが異なりました。

対外的には6月の移転式典、9月の中・四国の済生会学会を浜田市で開催したこと、50年記念誌を12月に発行したことが印象的でした。相次ぐ大仕事で総務課、企画経営課、医事課職員はじめ各職場の皆さんの踏ん張りは大変で少ない人数で本当にご苦労さまでした。お疲れ様でした。回復期リハビリテーションが阿部重郎先生、平川真治先生を迎えてリハビリの皆さんのご努力でオープンできた事をあげることが出来ます。外来処方箋のファクス機能の再開が10月には可能となり患者さんの利便性につながったと思います。永瀬裕事務部長は高砂病院との森脇博高砂病院事務長、横田正司事務員さん、上野勉事務員さんの人事交流をあげておられます。さらに長井正樹企画経営課長も旧病院の撤去作業、MRIの設置、江の川パレード、石見交通の乗り入れを上げておられます。花田稔彦医事課長は診療報酬を中心とした経営に絡むものでした。森俊明医局長は、禁煙外来の発足や停電をあげておられ、医局の森俊明-大野美和両先生の職場結婚は中澤芳夫先生には晴天の霹靂であつたらしく3位にあげておられ注目されました。

最後になりましたが、私のニュースは夏過ぎた初秋に江の川でうなぎ釣りに行けたこと、江津市チャリティーショーに3年



連続で参加して、美空ひばりや曾根史郎を歌ったこと、大阪府医師会で講演して浪花節をうなって帰ったことなどですが、今年の2冊目の本は出版できず残念でした。来年は健康管理の温泉津温泉・大森銀山が世界遺産になりそうなので、期待でいっぱいですが、あまり温泉が荒れないように祈るばかりです。

職員の、皆さんのご健勝を祈って全職場の少ない人数でがんばった皆さんにこころから感謝して新しい年を迎えたいと思います。皆さんいいお年をお迎えください。

院長 堀江 裕

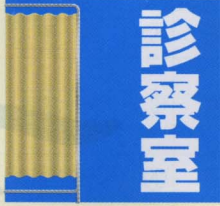


島根県済生会江津総合病院

〒695-8505 島根県江津市江津町1016-37

TEL (0855) 54-0101(代) FAX (0855) 54-0171(代)

<http://www.saiseikai-gotsu.jp/>



医療福祉相談室

ようこそ医療福祉相談室へ!! 私達は平成9年4月より医療ソーシャルワーカー(以下MSW)が現在2名で配属・活動しております。

目的趣旨としては、患者さんご家族さん達が身体精神的・経済的・社会的に様々な不安等に対して、面接や電話による相談業務に応じて、あらゆる医療・保健・福祉に対する制度活用と援助を行い、今後の生活スタイルと社会復帰をめざす場所です。

昨今の色々な医療福祉制度の成立・改正の変化に応じて、年々業務内容も重積化・複雑化している現状ではあります。

その中でも常に持ち続けている気持ちとして、「患者さんご家族さん達がこの土地で住み続けることがどのようにしてできるか」ということを思い、日々の活動をしています。

ご利用したい場合には、申し込みを各病棟・各外来の看護師を通じて、受け付けてもらっても良いですし、直接医療福祉相談室をたずねてもらっても良いです。対応時間と場所は、下記の通りです。



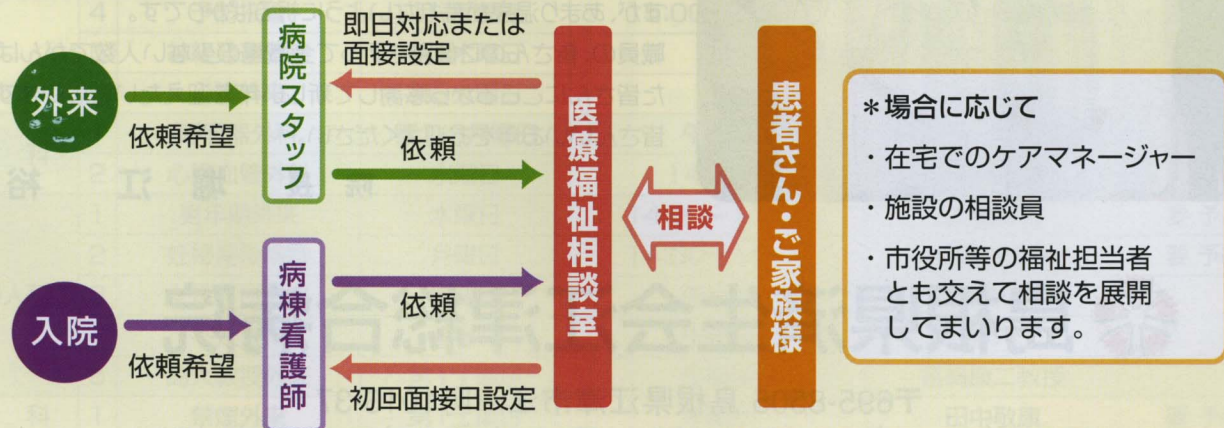
中尾 真也

松江 真寛

月曜日～金曜日 午前8時30分～午後5時
2階・医療福祉相談室(中央エレベーターより左側)

ひとりで悩んでいれば、よりよい生活はできないものです。少しでも気持ちを整理して、これからの人生を考えられる場として、ご利用していただければと思います。

〈医療福祉相談室の流れ〉



掲 示 板

看護職員募集

【資格】(1)平成19年3月卒業予定の方(資格取得見込みの方)
 (2)助産師、看護師の資格を有している40歳くらいまでの方
 *臨時・パートも募集しております

【募集人員】20名

【応募方法】随時受付をしております。履歴書、資格免許証(写)を郵送してください。

【ご応募・お問い合わせ】

〒695-8505 江津市江津町1016-37 TEL(0855)54-0101 総務課/森脇・谷口
 ホームページで詳細をご確認できます。<http://www.saiseikai-gotsu.jp/>



AED(自動体外式徐細動器)

AEDとは心停止から命を救うための装置です。痙攣を起こした心臓に電気ショックを与え、正常な状態に戻します。

当院では正面玄関、5階病棟、6階病棟に設置しており、全職員がトレーニングを受けておりますので迅速な処置が行えます。



年末年始休日のお知らせ

12月28日(木)	診療を行います
29日(金)	休 診
30日(土)	休 診
31日(日)	休 診
1月1日(月)	休 診
2日(火)	休 診
3日(水)	休 診
4日(木)	診療を行います

なお、急患につきましてもは診療に応じます。

診療費のカード決済開始

医療費のお支払いは会計窓口で現金支払いのみでしたが、クレジットカードも利用できるようになりました。

利用できるのはJCB・VISA/MASTER・おサイフケータイです。

リストバンドの運用開始

平成19年1月1日より患者さんの安全確認のため入院される全ての方にリストバンドを装着していただくことになりました。

リストバンドには患者さんの「氏名」「ID番号」「生年月日」「性別」とバーコードが表示されております。リストバンドで患者さんの誤認(取り違え)を防止し入院中の安全確認を更に徹底して行うことが目的です。ご協力をお願いします。

今年の主な出来事

- | | |
|-----------------|-------------------|
| 3/19 事件 | 9/ 8 中・四国ブロック会議開催 |
| 4/ 1 診療報酬の引下げ | 10/ 1 FAXコーナーの再開 |
| 師長誕生 | リハ・事務員の人事交流 |
| 6/ 1 新病院引越し | 10/ 7 職員同志の結婚 |
| 路線バスの病院乗入れ | 11/ 1 診療費のカード決済開始 |
| 6/17 新病院記念式典開催 | 30 50周年記念誌発行 |
| 8/16 地元江の川祭りに参加 | 12/ 5 旧病院解体・撤去開始 |

リハビリテーション科 診療科案内



平川 真治 ひらかわ しんじ

【専門医】 日本泌尿器科学会専門医・指導医、排尿機能学会論文査読員、
日本リハビリテーション学会会員

日本運動器リハビリテーション学会会員

【専門分野】 排尿機能、リハビリテーション学、尿路性器腫瘍の治療、
血尿の診断と治療



外科 診療科案内



塩田 摂成 しおた せつじょう

【専門医】 医学博士、日本外科学会専門医・指導医、
日本消化器外科学会専門医・指導医、日本乳癌学会認定医、
日本臨床細胞学専門医・指導医、評議員、
日本体育協会公認スポーツドクター

【専門分野】 消化器外科（消化器・肝臓）、乳腺外科



梶谷 真司 かじたに しんじ

【専門医】 日本外科学会認定医、日本消化器外科学会認定医、
日本救急医学会認定ICLSユースインストラクター、
JPTECインストラクター、AHABLSプロバイダー、
浜田江津地区救急業務連絡協議会検証医、指示・指導医師

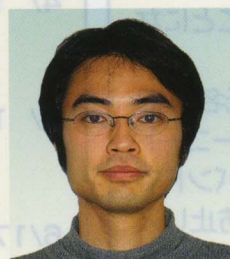


小西 伊智郎

こにし いちろう

【専門医】 外科専門医

【専門分野】 外科一般



安宅 正幸

あたか まさゆき

【専門医】 外科一般

12/20

第7回外来糖尿病教室開催

正面玄関に入って右へ右へと進むと栄養管理室があります。4名の管理栄養士が献立に始まり、食材の調達、栄養食事指導、栄養アセスメント、ベッドサイドへの訪問、教室への参加と日々悪戦苦闘しております。献立は糖尿病、高血圧、腎臓食、肝臓食etc病態によって異なり、エネルギー、たんぱく質、脂肪、塩分の制限などがあります。又、患者さんの身体状況や嗜好により主食もごはん、軟飯、粥、麺、パン、ムスピと多種多様。80~90種類にも及ぶ内容の食事が提供されています。昨今では脳血管障害や加齢によるえん下障害を伴う患者さんも多く、現場で働く10数名の調理担当者は毎日時間との格闘です。

栄養食事指導の一環に地域への貢献も含めて、集団の教室があります。今回は12月20日先日開催された糖尿病教室を紹介します。

■講義「糖尿病とメタボリック症候群」

糖尿病専門医 森 医師

■食事会「バイキング おせち料理の食べ方」



以上の内容で、当院及び近隣の医院に通院中の糖尿病患者さんとその家族を対象に、参加費700円で実施しました。バイキング料理の内容は一般的なおせち料理ですが、各々の指示エネルギーの中で好みの料理を栄養のバランスを考えながら選んで食べていただきました。午前11時から楽しい雰囲気の中、頭の体操をした一時でした。食べることの楽しさは誰もが持つ感情です。持病があってもその楽しさを正しく持ち続けられるよう、患者さんのお手伝いできればと思っています。

12/18

クリスマスコンサート



この度は、チェロ奏者でおもに浜田市を拠点にご活躍中の“林 千夏さん”をお招きし、当院職員との合同演奏会を開催しました。予期しないアンコールにも余裕で応える演奏者たち、患者さんにはひとあし早いクリスマスプレゼントになったことでしょう。

また、これからもこのようなイベントを企画して患者さんには一日も早く元気になってもらいたいと願います。

◎演奏曲目：クリスマスメドレー・星に願いを
川の流れるように・時代劇メドレー
ジングルベル・きよしこの夜

◎出演者：小西恵理、吉岡裕樹、湊 貞美、杉井美保、
和原いづみ、佐々木裕子、森脇祐介、
斉藤恵美、松江真寛、桑原紀子、山中佑美、
サンタクロース



☆キラリ☆

—マンモグラフィ撮影認定診察放射線技師—

「がんにかかりやすいのは40代」

「乳がんはまだ私には関係ない」と思っていませんか？
今、日本女性の23人に1人が乳がんにかかると言われています。乳がんは20代から85歳以上の方までどの年齢層でもおこる病気です。特に30代から40代にかけて急増し、ピークは40代後半。家庭にとっても社会にとっても重要な時間の女性に最も多く発生するがんです。

江津市内外の女性の皆さん、1人でも多くの方に受診していただきたいと思います。認定を受けた3名の技師が撮影を行ないますのでご安心ください。

【認定技師】左から小笠原博文、半田絵美、森脇郁生

